

平成19年度下半期財政公表

～福生市の財政状況をお知らせします～

問合せ財政課財政係

市では毎年5月と11月に財政公表をしています。今回の公表は、平成19年度予算の3月末現在の執行状況です。なお、市債の収入割合や土木費の支出割合が低いのは、5月末まで収入や支出の整理ができることになっているからです(出納整理期間といえます)。

■一般会計

市税や国庫支出金、地方交付税などを財源として、福祉や教育など、行政各分野の収入・支出予定を議会の議決を受け、予算として定めて運用しており、特別会計(下で説明)を除いた会計です。

平成19年度は、当初予算額が225億8,300万円で、その後5回の補正予算により、予算総額は229億653万3千円となっています。

現在の市の財政状況は、依然厳しく、平成19年度の市税予算額は、ピーク時の平成9年度に比べて約4億円減少し、また、地方交付税の額は、平成12年度決算額と比べて約15億円減少しています。このため、市では一層の行政改革に取り組みながら、まちづくりを進めています。

■収入・支出済額

歳入の収入済額は、210億3,691万7千円で収入率は91.8%、昨年の同期と比較し、0.2%低くなっています。このうち市税の収入済額は82億2,725万7千円で、このほか国庫支出金が24億9,053万1千円、地方交付税が20億4,090万8千円などとなっています。

歳出の支出済額は、191億3,451万4千円で支出率は83.5%、昨年の同期と比較し、0.9%低くなっています。

■財産の状況

土地については、福生保育園用地として東京都から取得したことによる増などにより、3

月末現在高は535,307.585㎡となりました。建物については、新庁舎の第二棟建設による増などにより、3月末現在高は139,718.590㎡となっています。

■基金の状況

基金には、庁舎建設基金など、施設整備等にあてるための積立金と、特定事業の運用資金としての運用基金があります。3月末の基金残高は、庁舎建設基金や学校施設整備基金などの取り崩しにより、前年同期と比べ、総額で約16億5千万円減少しています。

■市債の状況

市債は国や都、金融機関などからの借入金です。公共施設の建設や下水道工事など多額の費用がかかる事業を行なうとき、市の財源不足や年度間の財源の負担調整、将来にわたり利用できる施設を後世代の市民の皆さんにも負担していただくという趣旨で借り入れる建設事業債のほか、地方交付税の一部を振り替える臨時財政対策債などがあります。

今後返済する市債の元金は、一般会計で約118億5千万円、特別会計は【下水道事業会計】で約80億7千万円、【介護保険特別会計】で4千万円、総額で約199億6千万円となっています。

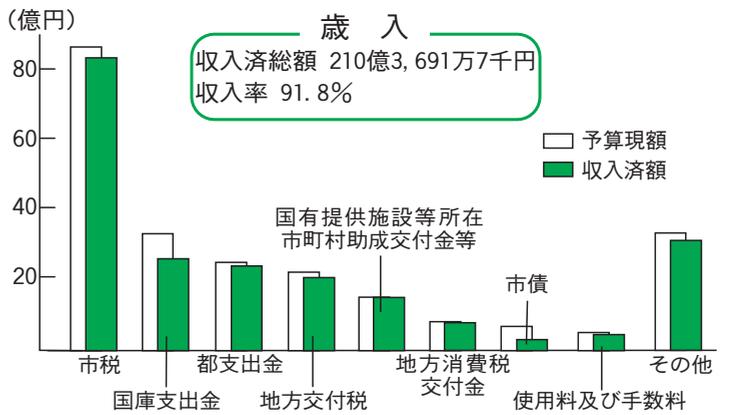
■特別会計

市が特定の事業を行なう場合、保険税や使用料など、特定の収入により支出をまかない、一般会計とは区分して経理を行なう必要がある会計をいいます。平成19年度は、国民健康保険会計など5会計があります。

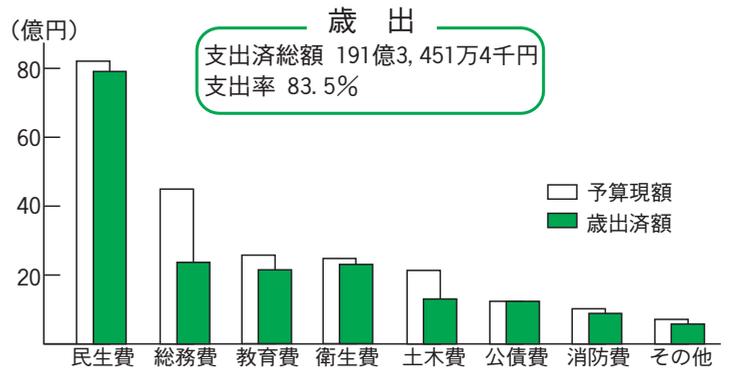
■その他

人件費などの性質別歳出やバランスシートは決算確定後に作成します。

■一般会計予算の執行状況(平成20年3月31日現在)

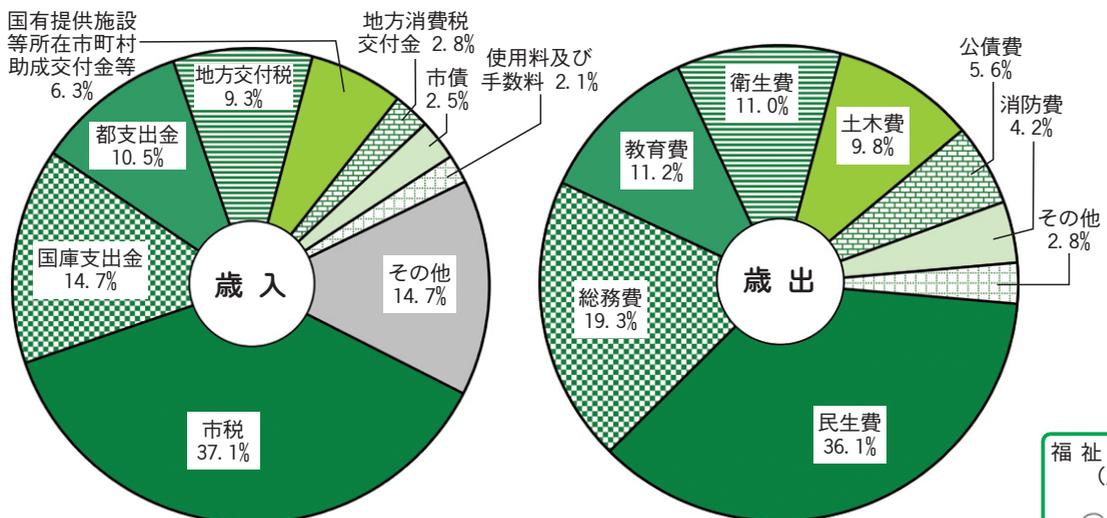


	予算現額	収入済額	収入率
市 税	84億9,945万8千円	82億2,725万7千円	96.8%
国 庫 支 出 金	33億7,491万6千円	24億9,053万1千円	73.8%
都 支 出 金	24億401万9千円	23億2,944万4千円	96.9%
地 方 交 付 税	21億3,061万2千円	20億4,090万8千円	95.8%
国有提供施設等所在市町村助成交付金等	14億4,073万5千円	14億4,073万5千円	100.0%
地方消費税交付金	6億3,616万3千円	6億2,348万6千円	98.0%
市 債	5億7,770万円	2億6,800万円	46.4%
使用料及び手数料	4億6,792万円	4億2,007万9千円	89.8%
そ の 他	33億7,501万円	31億9,647万7千円	94.7%



	予算現額	支出済額	支出率
民 生 費	82億7,136万5千円	79億2,708万2千円	95.8%
総 務 費	44億2,421万1千円	24億8,480万4千円	56.2%
教 育 費	25億7,468万5千円	22億7,302万9千円	88.3%
衛 生 費	25億1,475万9千円	23億6,757万8千円	94.1%
土 木 費	22億3,556万7千円	13億9,017万8千円	62.2%
公 債 費	12億7,836万6千円	12億7,710万8千円	99.9%
消 防 費	9億6,950万円	8億9,743万円	92.6%
そ の 他	6億3,808万円	5億1,730万5千円	81.1%

■平成19年度一般会計予算の構成比 予算総額 229億653万3千円



■市債の状況(特別会計を含む) 平成20年3月31日現在高 199億5,895万9千円

事業別		借入先別	
下 水 道	80億6,587万7千円	財 務 省	72億9,867万4千円
土 木	40億4,009万2千円	郵便貯金・簡易生命保険管理機構	63億2,633万円
臨時財政対策	30億9,898万8千円	公営企業金融公庫	27億542万円
住民税等減税補てん	19億8,111万9千円	東 京 都	18億3,213万5千円
社会教育	6億9,057万8千円	市 中 金 融 機 関	13億1,090万円
介護保険	4,450万円	そ の 他	4億8,550万円
そ の 他	20億3,780万5千円		

■特別会計予算の執行状況(平成20年3月31日現在)

区 分	予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率	支 出 済 額	支 出 率
国民健康保険会計	60億1,345万5千円	52億8,227万7千円	87.8%	54億773万1千円	89.9%
老人保健医療会計	32億1,075万1千円	30億1,342万3千円	93.9%	28億9,202万4千円	90.1%
介護保険会計	27億4,625万9千円	26億4,481万7千円	96.3%	24億4,723万6千円	89.1%
下水道事業会計	31億1,414万6千円	29億9,589万5千円	96.2%	29億3,192万8千円	94.1%
受託水道事業会計	4億6,683万6千円	3億1,471万2千円	67.4%	2億7,547万6千円	59.0%
合 計	155億5,144万7千円	142億5,112万4千円	91.6%	139億5,439万5千円	89.7%

■市有財産の状況(平成20年3月31日現在)

区分	内 訳	現 在 高
土地	市庁舎、学校などの敷地	535,307.585㎡
建物	市庁舎、学校など(延べ面積)	139,718.590㎡
物品	1件50万円以上の自動車等備品	519件
基金	庁舎建設基金	8,509万1千円
	学校施設等整備基金	18億6,520万3千円
	都市施設整備基金	18億1,267万5千円
	財政調整基金	16億6,585万8千円
	ふるさと人づくりまちづくり基金	4億1,378万2千円
	その他	5億7,403万6千円
	運用基金	中小企業振興資金融資一時補てん基金 国民健康保険高額療養費等資金貸付基金
合 計		64億2,464万5千円

福祉の向上に(民生費)

129,991円

庁舎の建設・管理運営、住民票、選挙などに(総務費)

40,747円

教育の充実、文化スポーツの振興に(教育費)

37,274円

健康の増進、リサイクル推進などに(衛生費)

38,824円

道路・公園の整備まちづくりの推進に(土木費)

22,797円

市民一人当たり予算はどのように使われているの?

市民の方一人当たりの一般会計支出済額(31万2,806円)の目的別の使いみちはこのようになります。

市が借り入れた市債の償還に(公債費)

20,942円

防災対策に(消防費)

14,716円

市議会の運営経費に(議会費)

4,502円

商工業の振興に(商工費)

1,785円

その他

1,228円